

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第4区分

【発行日】平成17年4月14日(2005.4.14)

【公開番号】特開2002-234263(P2002-234263A)

【公開日】平成14年8月20日(2002.8.20)

【出願番号】特願2000-377560(P2000-377560)

【国際特許分類第7版】

B 4 1 M 5/36

B 4 1 M 5/26

【F I】

B 4 1 M 5/26 1 0 2

B 4 1 M 5/18 Q

B 4 1 M 5/18 1 0 1 A

B 4 1 M 5/18 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成16年6月7日(2004.6.7)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

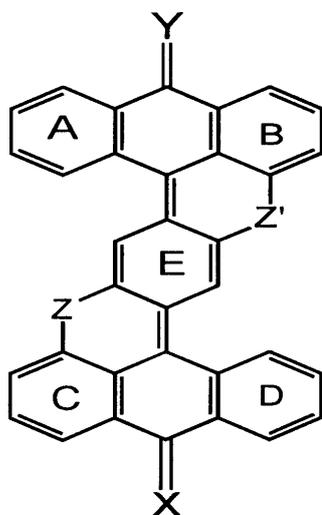
【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

温度によって可逆的に透明性あるいは発色性を変化させて可視画像を表示および消去可能な記録層を有する可逆性記録媒体において、前記記録層に下記一般式〔I〕で表される9,19-ジオキサジナフト-[3,2,1-de;3,2,1-0P]ペンタセン系誘導体を含むことを特徴とする可逆性記録媒体。

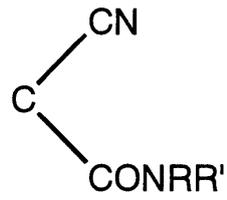
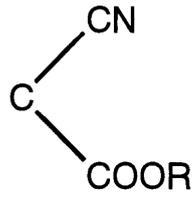
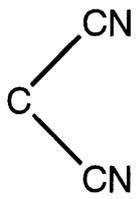
【化1】



〔I〕

〔式中、環A, B, C, DおよびEは任意の置換基を有していてもよく、また環A, B, C, DおよびEのいずれに対しても、更に環が縮合していてもよい。XおよびYは各々独立に、酸素原子、硫黄原子、

【化 2】



または  $\text{N} - \text{C} - \text{N}$  (但し R および R' は各々独立に、水素原子または任意の置換基を表す) を表すが、X および Y のうち少なくとも一方は酸素原子以外の基を表す。Z および Z' は各々独立に、酸素原子、硫黄原子、または  $-\text{NR}''-$  (但し R'' は水素原子または任意の置換基を表す) を表す。)